

### 3 産業関係

#### (1) 栃木県の輸出入動向

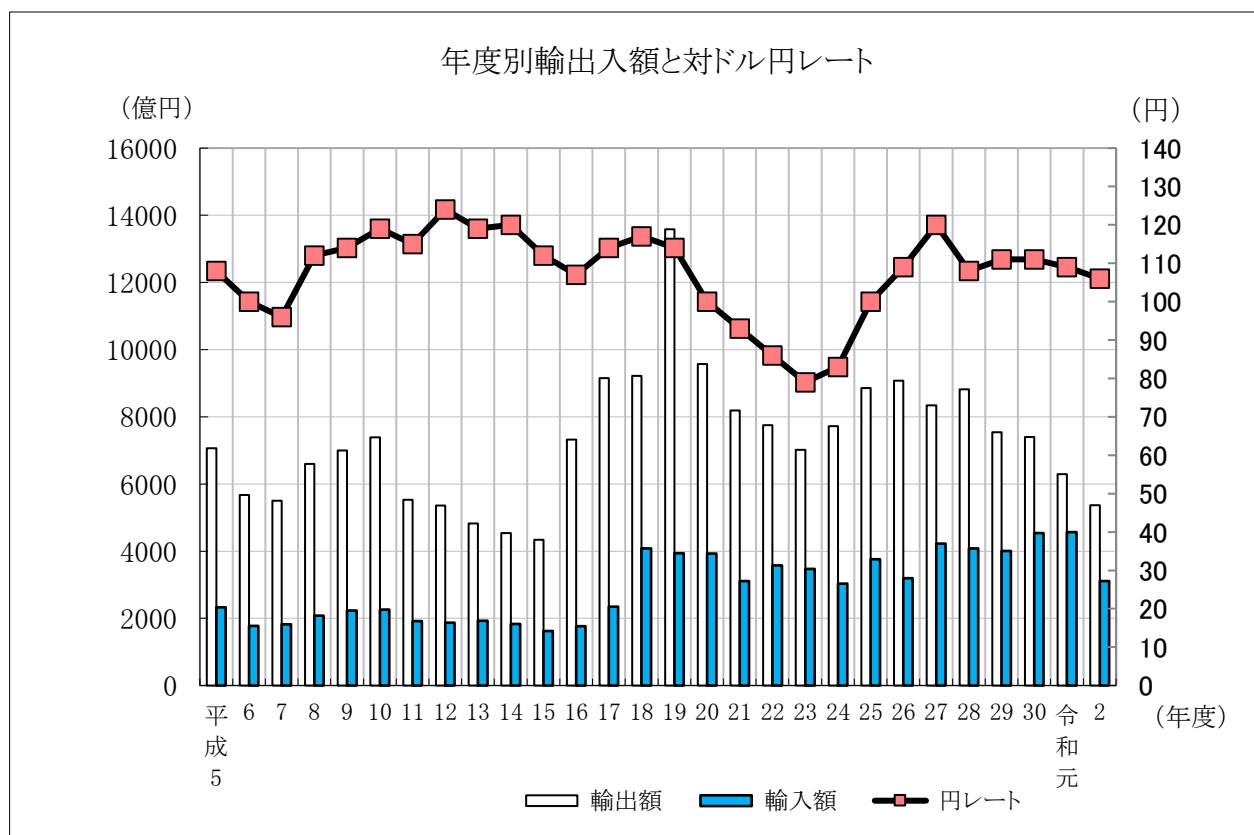
※令和3（2021）年度栃木県国際経済交流調査

年度別輸出入額と対ドル円レート

年度	輸出額 (百万円)	輸入額 (百万円)	円レート (円)
平成5	706,169	232,357	108
6	567,710	177,900	100
7	550,050	182,637	96
8	659,921	208,439	112
9	699,789	223,158	114
10	739,265	226,185	119
11	553,076	192,272	115
12	535,893	187,011	124
13	482,136	193,146	119
14	453,984	183,381	120
15	433,452	162,520	112
16	732,149	176,437	107
17	915,197	234,947	114
18	922,188	408,121	117

年度	輸出額 (百万円)	輸入額 (百万円)	円レート (円)
19	1,358,407	394,168	114
20	957,194	393,136	100
21	818,902	311,128	93
22	775,230	357,634	86
23	702,110	347,278	79
24	772,376	303,441	83
25	885,991	375,876	100
26	907,406	319,681	109
27	834,233	422,662	120
28	881,978	408,481	108
29	754,590	400,525	111
30	739,408	454,239	111
令和元	629,267	456,987	109
2	536,985	311,247	106

対ドル円レート:財務省貿易統計の外国為替相場(年平均レート)



※1 調査方法 インターネットおよび郵送によるアンケート調査

2 調査対象期間 令和2(2020)年4月1日から令和3(2021)年3月31日までの1年間

3 回収率 52.1%(調査対象は県内に立地する事業所1,000社、うち回答521社)

## (2) 栃木県の外国人宿泊者数 国・地域別順位

### ○平成28年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	台湾	51,373人	24.4%
2	中国（大陸）	22,393人	10.7%
3	米国	16,260人	7.7%
4	タイ	11,501人	5.5%
5	韓国	9,093人	4.3%
	その他	99,541人	47.4%
	計	210,161人	100.0%

### ○平成29年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	台湾	44,018人	19.9%
2	中国（大陸）	22,688人	10.2%
3	米国	18,163人	8.2%
4	タイ	14,813人	6.7%
5	香港	13,167人	5.9%
	その他	108,778人	49.1%
	計	221,627人	100.0%

### ○平成30年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	台湾	52,025人	23.3%
2	中国（大陸）	32,889人	14.8%
3	米国	18,559人	8.3%
4	韓国	14,887人	6.7%
5	タイ	13,641人	6.1%
	その他	90,903人	40.8%
	計	222,904人	100.0%

### ○令和元年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	台湾	48,918人	19.8%
2	中国（大陸）	36,303人	14.7%
3	タイ	18,306人	7.4%
4	香港	13,576人	5.5%
5	韓国	11,159人	4.5%
	その他	118,916人	48.1%
	計	247,178人	100.0%

### ○令和2年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	中国（大陸）	6,820人	16.8%
2	台湾	6,395人	15.8%
3	タイ	3,423人	8.5%
4	米国	2,829人	7.0%
5	香港	2,138人	5.3%
	その他	18,875人	46.6%
	計	40,480人	100.0%

### ○令和3年

順位	国・地域	延べ宿泊者数	割合
1	中国（大陸）	2,931人	17.4%
2	米国	1,774人	10.6%
3	ベトナム	1,689人	10.0%
4	韓国	1,182人	7.0%
5	インドネシア	1,054人	6.3%
	その他	8,180人	48.7%
	計	16,810人	100.0%

※出典 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査

## 令和3(2021)年度 栃木県産農産物の輸出実績について

令和4(2022)年6月28日 農政部経済流通課

- 令和3(2021)年度の栃木県産農産物の輸出額は、過去最高となる5億3,398万円、前年度比で172%となった。
- 牛肉は、主要な輸出先国の経済活動の回復に伴う外食需要増加、とちぎ食肉センターの働きかけによる新たな輸出事業者の参画により輸出額が増加した。
- なしは、前年を大きく超える収穫量となり輸出向け供給量が増加したほか、出荷規格を増やしたことにより輸出額が増加した。
- いちごは、新品種「とちあいか」の輸出開始や、経済回復に伴い航空便数が増え輸出手段が確保できたことにより輸出額が増加した。

### 1 輸出額

※加工食品を含めた「農産物及び加工食品の輸出実績」については、令和5年2月に公表予定。

5億3,398万円(前年度比172%)

### 2 主な輸出品目の内訳

品目	輸出額(前年度比)	割合	主な輸出先(上位国・地域)
牛肉	3億1,815万円(270%)	59.6%	アメリカ、シンガポール、EU
花き	8,829万円(118%)	16.6%	EU、中国、アメリカ
コメ	7,184万円(72%)	13.4%	アメリカ、香港、シンガポール
なし	3,014万円(346%)	5.6%	タイ、マレーシア、インドネシア
いちご	1,904万円(190%)	3.6%	マレーシア、タイ、シンガポール
その他	653万円(皆増)	1.2%	アメリカ、カンボジア、EU

### 3 令和4年度の主な取組

県産農産物輸出額目標10億円(R7年度)に向けて、以下に取り組みます。

#### (1) 輸出産地・生産者拡大支援

輸出に取り組む生産者の輸出ステップに応じて支援し、継続可能な輸出産地を育成します。

#### (2) 輸出先国の状況に応じた戦略的販路拡大

輸出先国の課題を分析し、戦略的に事業を展開することで販路拡大を図ります。

#### (3) 新たな輸出先国の開拓

輸入規制が緩和された台湾への輸出再開や所得水準の高いEUへの新品目の輸出に取り組めます。

#### (4) 輸出支援体制の強化

オール栃木体制で輸出拡大に取り組むとともに、新たに伴走型で輸出支援を行う輸出支援員を配置し、産地の取組強化を図ります。

